

聖霊降臨節第9週 主日礼拝

2021年7月18日 第一礼拝(午前8:30~) 第二礼拝(午前10:30~) 第三礼拝(午後2:00~)

前奏	(新聖歌291)		
招きのことば	『コリント人への手紙 第一』1章26-29節	司会者	
開会の賛美	新聖歌9「力の主を」	—	同
信仰告白	『使徒信条』(スクリーン参照)	—	同
代表祈禱		司会者	
聖書朗読	『ルカの福音書』18章15-17節(新約p.155)	司会者	
黙想	(3分間の換気を行います)	—	同
説教	「 無者の国 」	近伸之牧師	
感謝の献金	新聖歌384「主よ御手もて」	—	同
諸報告		司会者	
※頌栄の賛美	新聖歌60「天地こそぞりて」	—	同
※祝福の祈り		近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-6)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります)

第一礼拝	司会：片山 勝三兄 集会：小山 千春姉	音響：有志	献金カゴ：沼田佐代子姉
第二礼拝	司会：近伸之牧師 集会：山岸あけみ姉	音響：山崎 敬典兄	中継・録画：近伸之牧師 献金カゴ：渡邊 智子姉
教会学校	担当：近伸之牧師 / 聖書：マタイ5章21-26節 / 暗唱：マタイ5章24節		
第三礼拝	司会：片山 浩司兄 (記録：牧師家)	音響：片山 初子姉	献金カゴ：片山 健司兄

今週の暗唱聖句

「まことに、あなたがたに言います。子どものように神の国を受け入れる者でなければ、決してそこに入ることはできません。」

(『ルカの福音書』18章17節)

一年間で聖書通読

7/19(月)	『列王記 第一』12~13章	『ヨハネの福音書』8章21~38節
7/20(火)	『列王記 第一』14~15章	『ヨハネの福音書』8章39~59節
7/21(水)	『列王記 第一』16~17章	『ヨハネの福音書』9章1~23節
7/22(木・祝)	『列王記 第一』18~19章	『ヨハネの福音書』9章24~41節
7/23(金・祝)	『列王記 第一』20~21章	『ヨハネの福音書』10章1~21節
7/24(土)	『列王記 第一』22章	『ヨハネの福音書』10章22~42節
7/25(日)	『列王記 第二』1~2章	『ヨハネの福音書』11章1~27節

個人、団体からの来信 [7/7(水)~7/12(月)] 2021年7月18日

PBAよりDVD/
松原湖バイブルキャンプからの連絡(バイブルキャンプデーについて/ベースキャンプの変更)
【訃報:同盟・羽村聖書教会の前任牧師、中嶋基之先生(引退教師)が7月7日に召されました。】

先週の集会出席者数

7/11(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計1 成人男性1	幼児女子1 小学女子2 中学女子1 高校女子- 女児計4 成人女性-
	第一礼拝	男5 女4	7/12(月) 書道教室 男1 女6 (求1)
	第二礼拝	男5 女10	7/12(月) 月曜家庭集会 男2 女4
	第三礼拝	男4 女6	7/14(水) 新潟山形僚禱会
	子ども	男児1 女児3	7/16(金) しゃべり場タビタ
		男性合計12 女性合計18	7/16(金) 金曜祈禱会
			※6月の平均人数 男- 女4 男- 女4

諸集会のご案内

	※月に一回、書道教室を開催		
月曜家庭集会	7/19(月)	(休会)	
救禱会	7/21(水)午後7:30	新聖歌: 62, 262, 462	司会: 近伸之牧師
しゃべり場タビタ	7/23(金・祝)	※調整中	
金曜祈禱会	7/23(金・祝)	教会堂	

7/25(日) 聖霊降臨節第10週

第一礼拝	司会：近伸之牧師	音響：片山 勝三兄	献金カゴ：有志
午前8:30~	集会：沼田佐代子姉		
第二礼拝	司会：片山 浩司兄	音響：山岸あけみ姉他	中継・録画：近伸之牧師
午前10:30~	集会：渡邊 智子姉		献金カゴ：小林 洋子姉
教会学校	担当：佐藤 繁実兄	聖書：『マタイの福音書』5章43-48節	
午後1:00~		暗唱：『マタイの福音書』5章44節	
第三礼拝	司会：近伸之牧師	音響：近 ゆかり姉	献金カゴ：猪爪 和美姉
午後2:00~	(記録：牧師家)		
教会学校奉仕	7/4[佐藤兄] 7/11[片山姉] 7/18[近牧師] 7/25[佐藤兄]		
ゴミ・掃除当番	1週目[佐藤姉] 2週目[小林姉] 3週目[長谷川姉] 4週目[横堀姉]		
主日の予定	新聖歌：10, 397, 61		

報告

1. 礼拝の感謝

主日礼拝の恵みを感謝します。本日は教団のバイブルキャンプデーを覚えて動画視聴の時を持ちました。キャンプ場の働きと救霊のために祈りましょう。

2. 今週の予定について

本日 午後3:45 礼拝堂において定例役員会
7月24日(土) 午前9:30 礼拝堂において会堂建設準備委員会

主の導きをお祈りください。

3.

『使徒信条』

われ 天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座したまえり。かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、身体のよみがえり、永遠の命を信ず。アーメン

『ルカの福音書』18章15～17節 (新約p.155)

15さて、イエスに触れていたどころと、人々は幼子たちまで連れて来た。ところが、弟子たちはそれを見て叱った。16しかし、イエスは幼子たちを呼び寄せて、こう言われた。「子どもたちを、わたしのところに来させなさい。邪魔してはいけません。神の国はこのような者たちのものなのです。17まことに、あなたがたに言います。子どものように神の国を受け入れる者でなければ、決してそこに入ることはできません。」

説教メモ

1. 弟子たちの高慢: イエスは、弟子たちが幼子らを阻んだ姿を見て、「憤った」(マコ10:14)。弟子たちの中にもパリサイ人と同じ、高慢が潜んでいた。彼らもまた、神の国には自分たちこそふさわしいと考えていた。
2. なぜ幼子なのか: イエスが説いてきた「子ども」とは、存在を父に頼り切っている者。無力ゆえに、信頼関係の中に生きる存在。自らが無者であると知り、主のみに頼り切った者こそ、真に自立した者たちである。
3. 教会は神の国の似姿: キリストが説いた神の国は、軍隊ではなく婚宴であった。私たちは霊的大人として成熟を目指しつつも、地上では無力な一人の幼子であることと、他の兄弟の弱さや欠けをおぼえるべき。

BSN ライフライン 毎週土曜日 朝5:15～5:45 BSNテレビにて放送中
★24時間テレホンサービス『でんわ世の光』025(272)3592

7/24(土)「この心を照らすのは・・・」小山晶子さん/お話: 関根弘興牧師



賛美グループ・LYRE(リラ)の歌とメンバーの小山晶子さんのお話を紹介します。LYREは、大学在学中に6名のメンバーによって結成されました。卒業後は、牧師や宣教師など、それぞれの道を歩む中でアルバム制作、コンサート活動を行ってきました。2019年に福島県会津若松市で行った「ライフ・ラインのつどい」から歌をお届けするとともに、中学生の頃にいじめにあったという小山さんにお話を伺います。

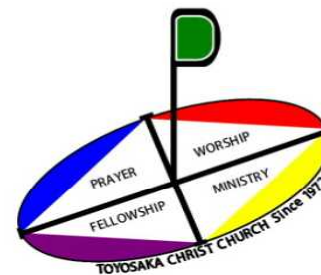


フリッツ・フォン・ウーデ「その子らを我に来させよ」(1884)

本年度教会目標 「現状をよく考え、主にゆだねる」

「あなたがたの歩みをよく考えよ。山に登り、木を運んで来て、宮を建てよ。そうすれば、わたしはそれを喜び、栄光を現す」

(旧約聖書『ハガイ書』1章7、8節)



日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

豊栄キリスト教会 (牧師 近伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>